

2021 年 7 月 12 日

関係各位

株式会社パテント・リザルト

【窯業】 他社牽制力ランキング 2020

トップ 3 は AGC、TOTO、LIXIL

弊社はこのほど「窯業業界」を対象に、2020 年の特許審査過程において他社特許への拒絶理由として引用された特許件数を企業別に集計した「窯業業界 他社牽制力ランキング 2020」をまとめました。この集計により、直近の技術開発において競合他社が権利化する上で、阻害要因となる先行技術を多数保有している先進的な企業が明らかになります。

集計の結果、2020 年に最も引用された企業は、1 位 **AGC**、2 位 **TOTO**、3 位 **LIXIL** となりました。

【窯業業界 他社牽制力ランキング 2020 上位 10 社】

順位	企業名	引用された特許数
1位	AGC	965
2位	TOTO	541
3位	LIXIL	443
4位	日本ガイシ	428
5位	日本特殊陶業	355
6位	日本板硝子	251
7位	CORNING	235
8位	日本電気硝子	220
9位	太平洋セメント	201
10位	住友大阪セメント	178

【ランキングの集計対象について】

日本特許庁に特許出願され、2020 年 12 月までに公開されたすべての特許のうち、2020 年 1 月から 12 月までの期間に拒絶理由（拒絶理由通知または拒絶査定）として引用された特許を抽出。

本ランキングでは、権利移転を反映した集計を行っています。2021 年 5 月 1 日の時点で権利を保有している企業の名義でランキングしているため、出願時と企業名が異なる可能性があります。

なお業種は、総務省の日本標準産業分類を参考に分類しています。

1 位 **AGC** の最も引用された特許は「熱サイクル用作動媒体および該作動媒体を含む熱サイクルシステム」に関する技術で、ダイキン工業の 10 件の審査過程で引用されています。このほかには「必要な光学特性が得られるよう光学素子を固着した透明板」に関する技術が引用された件数の多い特許として挙げられ、大日本印刷の「合わせガラスの製造法」など計 7 件の拒絶理由として引用されています。

2020 年に、AGC の特許によって影響を受けた件数が最も多い企業はダイキン工業（67 件）、次いで日本電気硝子（47 件）、大日本印刷（44 件）となっています。

2 位 **TOTO** の最も引用された特許は「汚物の排出性能を向上させることができる水洗大便器」に関する技術で、LIXIL などの計 3 件の審査過程で引用されています。このほかには「自律的に湿度制御を行い、さらに悪臭や有害化学物質、汚れ、細菌などを分解除去する内装材」に関する技術が引用された件数の多い特許として挙げられ、イビデンの特許 3 件の拒絶理由として引用されています。

2020 年に、TOTO の特許によって影響を受けた件数が最も多い企業は LIXIL（98 件）、次いでパナソニック IP マネジメント（49 件）、三菱電機（19 件）となっています。

3 位 **LIXIL** の最も引用された特許は「板状建材の落下防止構造」に関する技術で、TOTO の「無機質板の固定方法」など 5 件の審査過程において拒絶理由として引用されています。

2020 年に、LIXIL の特許によって影響を受けた件数が最も多い企業は TOTO（111 件）、次いで三協立山（35 件）、YKKAP（34 件）となっています。

4 位 **日本ガイシ** は「排ガス中の CO₂ 分離回収を安価に行う装置」、5 位 **日本特殊陶業** は「金属板と樹脂絶縁層との界面における密着性に優れた積層樹脂配線基板」が、最も引用された特許として挙げられます。

* * *

また弊社では、ランキングデータを下記の通り販売しています。

【窯業業界 他社牽制力ランキング 2020 データ】

▶納品物：以下のデータを収納した CD-ROM

- ・ランキング トップ 50 社：本業界の被引用件数上位 50 社のランキング
- ・被引用件数 トップ 100 件：本業界の被引用件数上位 100 特許、及び引用先の特許との対応

▶価格：50,000 円（税抜）

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社パテント・リザルト 事業本部営業グループ

TEL：03-5802-6580 FAX：03-5802-8271 HP：<https://www.patentresult.co.jp/>